学校だより

こ　ぶ　し

６月号（Ｎｏ．３２４）
平成２８年５月３１日
武蔵野市立第三小学校

オリンピック・パラリンピック教育の推進について

主幹教諭　　清水　聡美

運動会にはたくさんの保護者の皆さま、地域の皆さまにお越しいただきありがとうございました。たくさんの声援をいただき、子どもたちは競技に、応援に、係活動に全力で取り組むことができました。目標に向かってベストを目指すことができた一日になりました。

懸案だった東京オリンピック・パラリンピックのエンブレムも決まり、東京開催への機運も盛り上がりを見せています。また、この夏にはリオデジャネイロでのオリンピック・パラリンピック開催もあり、様々な競技への子どもたちの関心も高まっています。

本校では、５年後の東京開催に向けて、オリンピック・パラリンピック教育を計画的に実施していく予定です。

その一つは、「夢・未来プロジェクト」です。子どもたちとアスリートとの直接交流を通じてスポーツのすばらしさを実感し、夢や希望を持ち続けることができるようにする取り組みです。今年度はパラリンピアン（パラリンピックに参加した競技者）を学校に招き、障害者スポーツへの興味・関心の向上や障害のある人への理解を深める取り組みを行います。

もう一つは、「世界ともだちプロジェクト」です。世界には多くの国があり、その国の様々な人種や言語、文化や歴史などを知り、世界の多様性や様々な価値観を尊重することを学びます。実際に、大韓民国、コロンビア共和国、ハンガリー、ガーナ共和国、ツバルの国々との交流を行う予定です。どんな国際交流ができるのか、今から楽しみです。

今年の夏休みは、リオデジャネイロでのオリンピック・パラリンピックをご家族で観戦する機会もあることでしょう。ご家庭でも競技観戦を通して、アスリートや大会参加国について話題にしていただき、興味や関心をもっていただけると幸いです。今後も、オリンピック・パラリンピック教育の取組に向けて保護者・地域の皆様にご支援・ご協力をいただく場面もあることと思います。よろしくお願いいたします。学校も、東京オリンピック・パラリンピックに向けての取組や経験を通じ、その後の人生の糧となるようなかけがえのないレガシーを子どもたちの心と体に残していけるよう努力してまいります。

～平成２８年度開かれた学校づくり委員の皆様の紹介～

◎垣原　睦恵様（民生児童委員）
・竹内　淳子様（青少協第三地区委員長）　・小美濃　初男様（吉祥寺南町四商店会連合会前会長）
・後藤　明子様（三小あそべえ館長）　・木崎　曜子様（相愛幼稚園園長）
・尾崎　良一様（同窓会会長）　・小餅　友子様（南町コミセン前代表）
・村越　直美様（保護者代表 前ＰＴＡ会長）
以上の皆様です。１年間どうぞよろしくお願い申し上げます。　※◎は代表。

６月の行事予定

１日(水)　プレセカンドスクール始　４年
２日(木)　読書動機付け　３年
３日(金)　プレセカンドスクール終　４年
６日(月)　読書旬間始
　　クラブ活動
　　お話会　３年
　　スポーツテスト始
７日(火)　安全指導
８日(水)　歯みがき指導　３年
９日(木)　たてわり班活動（３校時）
１０日(金)　日光移動教室事前健診　６年
１１日(土)　吹奏楽ふれあいコンサート
１３日(月)　日光移動教室始　６年
　　水泳指導始
１４日(火)　脊柱側わん症検診　４年
　　理科学習（武蔵野自然塾）３年
１５日(水)　日光移動教室終　６年
１６日(木)　お話会　１年
１７日(金)　読書旬間終
　　金曜まなべえ
１８日(土)　土曜まなべえ
２０日(月)　クラブ活動
２４日(金)　避難訓練
　　スポーツテスト終
２５日(土)　学校公開（午前）
　　セーフティ教室
２７日(月)　委員会活動
２８日(火)　クリーンセンター見学　４年
３０日(木)　個別懇談日
　　定期健康診断終

６月の生活目標

安全な遊びを工夫しよう

生活指導部　　松岡　俊介

６月の生活目標は、「安全な遊びを工夫しよう」です。６月は雨の多い季節になり、教室で過ごすことが多くなります。読書やトランプなど落ち着いて過ごせるよう指導をしていきます。また、外で遊ぶ時にも、遊具の使い方などをもう一度確認し、安全に遊びができるように指導をしていきます。

校外での遊び方についても、危険な遊びや周囲に迷惑をかける遊びをしないように指導しています。ご家庭でも、この機会に子どもと再確認してください。

傘の点検をしましょう

生活指導担当　　岩崎　洋子

梅雨の時期に入ります。ご家庭で、以下のことに気を付けて、傘の点検をお願いいたします。柄の部分や見えやすい部分に記名してあるか確認してください。学校でも指導をしますが、あわせて以下の点について、ご家庭でも傘の扱いについて再度ご指導をお願いいたします。

①開いたり、さしたりするときに、人に向けない。まわりをよく見てから開く。
②傘をまっすぐに持つ。
③横断歩道や信号などで待つときは、傘が道路にはみ出さないよう、１歩下がって待つ。

水泳指導について

水泳指導を始めます

体育的行事委員会　　松岡　俊介

校庭の草木も緑を増し、夏のじりじりとした日差しが感じられるようになってきました。６月１３日（月）にはプール開きを行い、子供達が楽しみにしている水泳の学習が始まります。

今年度は、全ての児童が泳ぐ楽しさを味わいながら泳力を伸ばすことができるように、二つの取組を大切にしていきます。

一つ目は、全学年検定の実施です。低学年も含め、自分がどれだけ泳げるようになったのかを実感することで、新たな目標を決めて学習に取り組むことができるようにしていきます。

二つ目は、特別水泳指導です。３年生以上の３級（２５ｍクロール・平泳ぎ）までの児童を対象に、夏季休業期間中に特別水泳指導を行います。泳ぐことの楽しさを味わわせながら、各学年の目標を達成できるように、指導していきたいと思います。

担任への連絡について

緊急連絡網にある担任の電話は、特に緊急を要する場合のみとしています。担任への連絡や相談は、学校にご連絡くださいますようよろしくお願いいたします。

委員会活動紹介

５・６年生は、みんながよりよい学校生活を過ごせるよう、いろいろな場面で活動しています。今月は、その様子を紹介します。

＜代表委員会＞

代表委員会では、三小のみんなが楽しく、よりよい学校になるための活動を行っています。あいさつ運動を行ったり、運動会のスローガンを決めたり、ユニセフ募金の活動に協力したりするなど三小の中心となって計画を立て、全校に呼びかけています。代表委員会でアイデアや意見を出し合い、５、６年生が協力して活動しています。

＜放送委員会＞

朝やお昼(給食)の放送、掃除の音楽、朝会・集会時の放送準備などの仕事をしています。曜日毎に、朝と昼それぞれ、5・6年１人ずつの２人１組で役割分担しています。はじめ経験者を頼っていた子ども達もだいぶ慣れて、自分で機械操作やアナウンスをしています。

＜環境美化委員会＞

校内の環境を整え、みんなが気持ちよく過ごすことができるようにすることが環境美化委員会の役割です。初回の委員会活動の際に、どんな仕事をしていくかについて話し合った結果、靴箱、掃除用具箱、水道の蛇口のチェック、プレイルームの本棚整理を常時活動として行うこととなりました。今後は、校内の環境美化への意識を高めるイベントを企画していく予定です。

＜運動委員会＞

運動委員会では、毎週２回、体育館、体育倉庫、職員室横の棚の整理を行っています。決して、目立つ仕事ではありませんが、校内のみんなが気持ちよく体育の授業を行うことができるよう、責任をもって仕事に取り組んでいます。また、校内のみんなが楽しく運動に取り組めるようなイベントも行っています。

＜保健給食委員会＞

保健給食委員会ではシャボネット石鹸の点検・補充などの当番活動。それに加えて「健康まつり」や「ハンカチチェック」など皆さんが健康や衛生、食事について関心をもてるような活動や企画を計画しています。ぜひ楽しみにしていてください。

＜図書委員会＞

本に親しんでもらうために、休み時間に本の貸し出しや返却を行っています。また、図書室を正しく使えるように本の整理やお薦めの本の掲示など、図書室の環境作りにも力を入れています。読書旬間には、一人でも多くの人に本を好きになってもらうために、休み時間に、紙芝居等の読み聞かせを行う予定です。

＜飼育栽培委員会＞

飼育栽培委員会ではうさぎの世話を主に行っています。委員の子どもたちはうさぎがとても大好きで競うようにお世話をしています。うさぎをだっこすることができなかった児童も、今ではすっかりうさぎに慣れました。生き物に触れることで命の大切さを全校児童にも広げていけたらと思っています。

＜集会委員会＞

集会委員会は、毎月の児童集会やたてわり班集会を担当しています。司会や用具の準備、ポスター作成、リハーサルなど、たくさんの準備をして臨んでいます。１年生から６年生までのみんなが楽しめる集会になるように、自分たちで気分を盛り上げて頑張っています。

５年生の様子

外国語活動

外国語活動では、音声を中心に外国語に慣れ親しむ活動を通じて、コミュニケーション能力の素地を養うことを目標としています。５ 年生は週に １ 時間、外国語活動を行っています。様々な国々の挨拶やじゃんけんの言い方に気付いたり、ゲームを通して様子を尋ねる表現に慣れ親しんだりしています。子どもたちは外国語活動の時間が大好きで、毎時間楽しく学習に取り組んでいます。

家庭科～調理実習～

５ 年生になって新しく家庭科の学習が始まり、５月には初めての調理実習としてお茶淹れを行いました。ガスコンロの使い方や、お茶の濃さを均等に淹れる方法を学習し、班ごとに協力しながら実習に取り組んでいました。湯呑にお茶を注いだら、茶托に載せて出来上がりです。「おいしい。」「もっと飲みたい。」と、自分たちの淹れたお茶に大満足の様子でした。